

# 「恋人の聖地」選定 観光振興策探る

那須町的那須高原展望台がNPO法人地域活性化支援センター（静岡市）から県内で初めて「恋人の聖地」に選定されたのを受け、那須観光協会（岡崎良三会長）は22日、同町内で説明会を開き、今後の観光振興策を話し合った。

説明会には同協会の会員約60人が出席、同センターの志垣恭平理事長が、地域の活性化と少子化対策を目的に4年前から「恋人の聖地」プロジェクトに取り組んで

いると説明、石川県・粟津温泉や北海道石狩市などの成功事例を紹介した。

那須高原展望台については、同町が銘板と案内板などを整備して来月22日、除幕式を挙げる。同協会では同日の式典には9組の様々なカップルを招待するほか、「愛を叫ぶ」イベントなどを計画している。出席者からは「選定を機に各施設との連携と商品開発が大仕事」「プロポーズの場になさわしい環境づくりの創出を」「各種メディアを駆使して情報発信を」などの意見が出された。